

試聴会・訪問記掲載

シマムセンオーディオ試聴会 (2017.6.3)

—B&W スピーカー試聴会—

1. はじめに

シマムセン CYMA で開催された B&W スピーカー新製品 800D3 の試聴会に最新の最上位機種ということで期待して行ってきました。

2. 使用機器



B&W800D3



SA10



Mark Levinson No52



MarkLevinsonNo536



当日のセッティング

3. 試聴会の進行

かなりの時間が D2 シリーズから D3 シリーズへの変更点の説明について各パーツの実物模型などを使ってなされました。変更点は 868 件、変更がなかったのは 3 件で事実上の新製品と言ってもよさそうです。

試聴は上記変更点の説明を織り交ぜながら、選曲の聴くべきポイントを示しつつ進行しました。

試聴音源は次のとおりです。

- ①女性ボーカル
- ②サンサーンスの 3 番
- ③女性ボーカルとベースの掛け合い
- ④ジャズトリオ
- ⑤森麻季
- ⑥ケルンコンサート
- ⑦ギターとボーカル
- ⑧アイーダ
- ⑨ギターと弦のアンサンブル
- ⑩ベートーベン 7 番
- ⑪トーランドットのフィナーレ

全般に言えることは、解像度が良く、音場の 3 次元的な表現力、低域の分解能、声や楽器の質感は良く出ていたと言えます。選曲にクラシックが多く含まれ、特に合唱の入ったオペラの大編成オーケストラものでのパフォーマンスの良さが印象付けられました。また、森麻季のソプラノやケルンコンサートのピアノの質感も良くでていました。敢えて難を言えば、ベートーベン 7 番はやや混濁気味でしたし、弦の湿度感がもっとあっても良いように感じましたが、これはアンプやプレイヤーの問題もあるかもしれません。この組み合わせでアナログを聴いてみたいと思います。

以上